

京交山岳部報

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2599回★ 敦賀 岩籠山 (三等△765.2m)	5月22日(土) AM8:00 竹田駅西口集合	井戸 澄夫	竹田駅西口—京都南IC(名 神・北陸)—敦賀IC—市橋 登山口…岩籠山往復(岐路温 泉入浴)
備考 ・ 帰路, 敦賀トンネル温泉入浴予定です。 ・ 参加希望者は, 担当者まで必ず連絡願います。			
第2600回★ 森本清一氏 2700回登頂記念 比叡山 848m	6月5日(土) AM9:00 修学院 赤山禅院前集合	清水 康裕	赤山禅院前…比叡山山頂…根 本中堂…坂本(そば)
備考 ・ 山頂でセレモニーを行います。 ・ 参加希望者は担当者へ連絡してください。			
第2601回★ 岳連 平成22年度 一斉清掃登山 西山・苔寺～ 松尾山～嵐山	6月6日(日) AM9:00 苔寺バス停集合	岡田 茂久 方山 宗子	苔寺バス停…松尾山…嵐山
備考 ・ 参加希望者は担当者へ連絡してください。			

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2602回★★ 入笠山, 木曾駒ヶ岳	6月12日(土) ～13日(日) AM7:30 竹田駅西口集合	吉田 武	
<p>12日 竹田駅西口—京都南 IC—伊那 IC—R361高遠町—西高遠—R152板山—小豆坂トンネル—山室川林道—芝平峠1,450m—入笠山登山口1,791m…入笠山△往復…入笠山登山口—大阿原湿原—諏訪南 IC—駒ヶ根 IC—駒ヶ根高原—国民宿舎「すずらん荘」泊まり</p> <p>13日 すずらん荘—駒ヶ根高原バス停(駐車場)～しらび平駅⇒千畳敷駅…乗越浄土…木曾駒ヶ岳△…乗越浄土…千畳敷駅⇒しらび平駅～駒ヶ根高原バス停—駒ヶ根 IC—京都南 IC—竹田駅西口 解散</p>			
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿舎 国民宿舎「すずらん荘」TEL 0265-83-5155 ・費用 20,000円 ・冬山装備・嗜好品 ・宿舎を予約しますので、参加希望者は必ず早めに担当者へ連絡してください。 			
<p>今月の集会</p> <p>日時 5月10日(月) 18:30～</p> <p>場所 holly's café (ホリーズ カフェ)</p>		<p>企画運営委員会</p> <p>日時 5月20日(木) 18:30～</p> <p>場所 holly's café (ホリーズ カフェ)</p>	



京都一周トレイル京北コースが3月27日(土)に開設された。現在我が部の岡田さんが京都府山岳連盟(以下「岳連」)でトレイル委員長をされ、坂田さんがトレイル委員をされている。その岡田さん、坂田さん、京北の関係者をはじめ携わった多くの方々のご尽力により、華々しくオープニングを飾った。「京都一周トレイル事業の生成経緯」自体は岳連創立60周年記念誌「京都北山から—自然・文化・人」P154～P155に詳細に記述されている。我が部は岳連が京都市から整備・調査を受託した当初から関わり、今や前述した岳連のトレイル委員長・トレイル委員を派遣するに至っている。昨年7月の我が部創立60周年記念集会で岡田さんに京都一周トレイルの一部を詳細に講演していただいた事は記憶に新しい。2005年4月1日京北が京都市右京区に編入されて、今回京北コースが開設され、ますます一体感が増した。将来、東山～北山～西山と連なるコースと京北コースを繋げる構想もあるらしく、この京都の大きな目玉の一つとなった事業をこれからも我が部は支援し続けていきたい。

ところで、リーマンショックなどで落ち込んだ世界経済が回復基調になってきたと思いきや、ギリシャの国の借金が約39兆円に膨らんでいることが明るみになって、また世界経済が落ち込んできた。

日本の国の借金も882兆円で一人当たり700万円と発表があり他人事ではなくなってきた。借金を比較するとギリシャより遥かに日本のほうが桁違いで大きい、経済規模も遥かに大きく個人資産の合計が1,500兆円あるらしく、まだ大丈夫という話もある。本当かな。不安である。

経済がおかしいだけでなく、今年は天候もおかしい。3月末に京都で小雪が降り、4月は暑い日と寒の戻りの日がサンドウィッチで訪れ、それが月末まで続いた。そのおかげで、桜は長い期間もったが、野菜などの農作物は成長不良になってしまった。六地蔵、醍醐やラクト山科をウロウロしていると、桜が咲いているのと同時にツバメが飛んでいるのを見かけた。どう考えても天候がおかしい。

終わりに私事で恐縮であるが報告いたしたい。4月6日に父が右足関節剥離骨折、低温火傷、腰・手足痛（糖尿病）で入院し、4月30日に退院、その日から介護の日々が始まり、部報編集担当にある私が精神的にヘタってしまい、5月号の編集・発行が大幅に遅れてご迷惑をおかけし誠に申し訳ない。介護制度をフルに活用させてもらい、今の生活に慣れて軌道に乗れば、再び活性化できると思うので、しばらくの間ご容赦願いたい。

(2010. 5. 18. 記 Y. S.)

【第2596回例会】

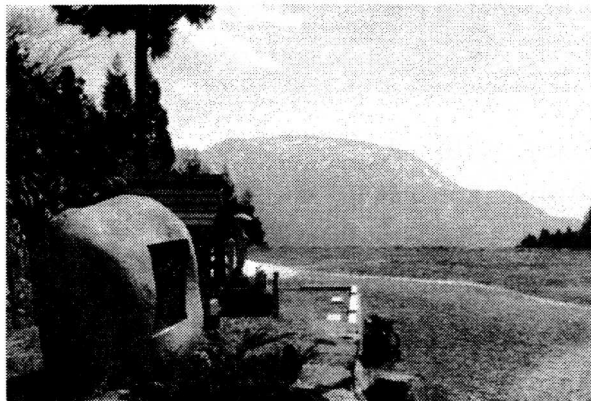
虎子山 1,183m

OB 吉田 武

4月3日の予定を4日にして虎子山に行くことにした。

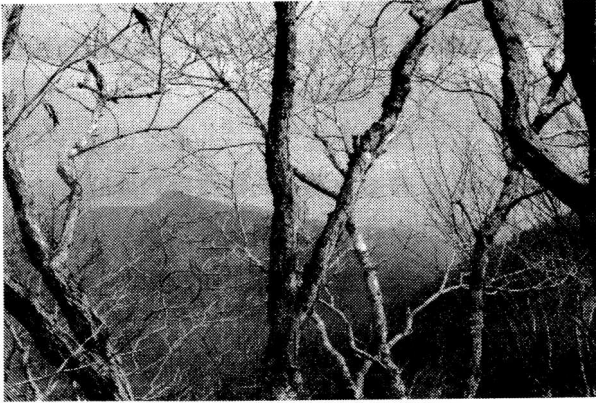
五条烏丸を8:00に出発 ナビを国見スキー場に合わせて一路名神からR21を通り池田町。池田山の山桜が沢山あってとても美しい。何回かこの道路を通るが桜の季節が初めてであったのでグットタイミングであった。林道春日伊吹線を国見スキー場近くの林道に駐車した。先月22日に下見に来たときよりも雪が解けて、標高700m位まで林道を詰められた。

10時頃に出発。曲がりくねった残雪交じりの林道を気分良く、国見峠に着いた。



国見峠より伊吹山

「ふきのとう」が所々にあるのを確かめて、帰りに採取していくことを約束して峠脇の登山道に入った。少しぬかるんでいる、残雪が多くあるが木々が雪で倒れていて歩きにくいので出来る限り登山路をはずして雪上を歩いた。県境稜線を忠実に詰めて1,040mのピークから三角点の所を目指した。地図上では1,040mピークから500m程歩いた所が三角点のあるところでトラバース気味に登ったら山名標識があった。80cmくらいの積雪である。



登山道より槍ヶ先山



頂上手前の稜線



頂上の残雪



頂上の標識

伊吹山はここから見るとヒラタイ山に見えた。反対側には以前に登った 槍ヶ先山が堂々とした山容である。昼食をしていたら他のパーティーが6名で登ってこられた。年配の方々であった。下りは雪の上を滑りながら降りたので、峠まで30分程で降りられた。それからは「ふきのとう」探しに一生懸命になった。それでも駐車地までは頂上から1時間で降りられた。

帰路、池田町では「池田山フェスタ」が行われていた。満開になった桜の下を通過して京都まで帰った。

【参加者】岡本義弘，鷺見壽末子，吉田 武

【第2597回例会】

京都一周トレイル 京北コース開設

清水 康裕

申し込み750名のところ抽選の結果370名参加となった。私は一旦落選であったが京都市の事務局（産業観光局観光部観光企画課）が配慮してくれ当選にさせていただき幸運であった。京都駅からの送迎バスも増便しなければならないし、予想せぬ参加者の多さに主催者側は大変だったみたいだ。我が部の参加者は井戸さんのマイカーで行った。

ハプニングを想定して早く太秦天神川に集合したが、京北銘協駐車場にかなり早く到着してしまった。細野小学校跡まで歩いて行くと、まだ主催者側スタッフが準備している最中だったので、我が

部からスタッフとして来られている岡田さんと坂田さんに挨拶をしたあと、近くにある春日神社に参拝した。しばらくして、細野小学校跡へ戻って来ると受付が始まっており、参加賞の京北コースの地図などを頂き体育館を覗くと開設式典が行われ、雛壇に京都市長、岡田さん（京都府山岳連盟副会長・トレイル委員長）、某右京区長（退職前の最後の仕事か？）や他数名の方が座っていた。そのあと、開設イベントはグラウンドで行われ、関係者の挨拶、注意事項の説明に続き、太鼓キッズの演奏が行われ、スタッフが先に出発、参加者はその後適当な数の集団に分割されて順次スタートした。あらかじめ事務局が参加者の安全を最優先に考えて滝又ノ滝コースと魚ヶ淵コースとの2コースに振り分けていた。我々は滝又ノ滝コースへ行った。滝又ノ滝コースでは岡田さんが先導されていた。小川を何回も渡るコースで、それぞれ渡る箇所には細い丸太3本を縛った幅の狭い橋がかけられていた。山屋でない一般参加者には杖を2本渡し介助が必要である。ある橋では坂田さんが介助しておられた。滝又ノ滝からは急登しなければならない。そのあと余野のゴールまでずっと林道であった。トイレの長い列を待ったあと貸切バスで道の駅「ウッディ京北（周山）」まで送迎してもらった。そこでは、地元の方による「京北なべ」や善哉などで手厚くもてなしていただき誠にありがたかった。

このように大盛況であったので、抽選で漏れた方々を中心に5月22日に再び京北コース開設イベントが行われるそうである。

【参加者】 井戸澄夫、三橋 勉、森本清一、鷺見壽末子、渡辺智生、清水康裕
(主催者側) 岡田茂久、坂田利春

【コースタイム】 3月27日(土)

7:30 太秦天神川駅バスターミナル—高雄1℃—8:00 京北銘協(京北銘木生産協同組合)駐車場…8:15 細野小学校跡…8:20 春日神社…細野小学校跡(8:30~開設式典, 9:30~開設記念イベント) 9:55 スタート…10:45 滝又ノ滝…11:25 ゴール 余野 11:40—(貸切 JR 西日本バス)—12:00 道の駅「ウッディ京北」13:00—(貸切 JR 西日本バス)—細野小学校跡…13:20 京北銘協駐車場—太秦天神川バスターミナル

【第2598回例会】

和泉山脈 岩湧山(二等△897.2m)

井戸澄夫

岩湧山は大阪府と和歌山県の境界である和泉山脈の主峰である。以前から登りたい山であったが、今年3月に第2京阪道路が全通し京都からの交通が便利になったこともあり例会に組んだ。日頃の行いが善いのか絶好の好天に恵まれた。第2京阪道路は京都市の久世橋通から門真市の門真 JCT で近畿自動車道に接続する。従来は名神高速で吹田 JCT から近畿道に入っていたので、距離・時間ともかなりの短縮となる。近畿道から南阪奈道路の羽曳野 IC で国道170号に入り、PL教団の特徴的なタワーを横に見て、河内長野市神納から細い山道に入っていく。登山口に近づくにつれて小さな駐車場が出現するが、我々は登山口に一番近い第1パーキングに車を停めた。登山口から岩湧寺までは古い石畳の道であり、きっと参道であったのだろう。道沿いのシャクナゲが満開である。岩湧寺は役小角が開いたといわれる古刹であり、樹齢500年といわれるスギの古木がある。ここにも赤や白のシャクナゲが見事に咲いている。近くの四季彩館はログハウスで、休憩スペースでもあり、地図・パンフレット・書籍が置いてあり、岩湧山周辺の四季の写真を展示している。ベランダからは大阪平野が一望できる。岩湧寺から急坂の登山道となる。ピンク色のヤマツツジやサクラも咲いている。1時間程

で尾根（東峰）に着く。金剛山からつながる尾根道であり、最近ではダイヤモンドトレイル（奈良県香芝市屯鶴峰～大阪府和泉市槇尾山, 45km）と名づけられて、健脚ハイカーにはよく知られている。東峰から西に少し下った鞍部には綺麗なバイオトイレが設置されている。ここから岩湧山主峰（西峰）までカヤの草原となっており、岩湧山のシンボルとなっている。山頂は広く眺望は絶佳である。東には金剛山と大和葛城山、西には和泉葛城山が鎮座している。北には大阪平野から六甲山系が眺望できる。春とはいえ山頂を渡る風は冷たい。風の弱い場所で昼食とした。下りはダイヤモンドトレイルを東に行き、登路とは違うコースを下るつもりだったが、分岐を間違えてしまい途中から引き返すことになった。幸い大したロスにならずに登山口に戻ることができた。帰路、行事河原分岐から天見に抜け、国民宿舎紀伊見荘で入浴した。第2京阪道路により大阪・和歌山方面の山が近くなった気がした。

【参加者】 森本清一, 山元誠一, 三橋 勉, 井戸澄夫 F 1, 他 1 名 (今井勇一郎)

【コースタイム】 4月25日(日)

8:00 竹田駅西口—(第2京阪・近畿道)—8:50 羽曳野 IC—9:40 登山口…10:05 岩湧寺…
11:00 尾根(東峰)…11:30 岩湧山頂(昼食) 12:05…12:38 五ツ辻(道を間違い, 戻る)
13:00…14:00 登山口—14:40 紀伊見荘(入浴) 15:20—17:00 竹田駅西口

部 員 動 静

目的地	月日	参加者	記 事
松尾山 三等三角点 275.8m	4月28日	吉田 武	サンデー毎日になって初めての単独ハイキングに出かけた。6月の一斉清掃登山の下見も兼ねて京都一周トレイル西山コースを反対側より歩いた。 自宅を出て苔寺から西芳寺川の橋を渡り少し歩いて右の登山路に入った。以前非番で登ったルートで、この辺りはトレイルルートではなく竹藪の中の登山路で、少し藪も荒れて路をふさいでいた。展望台のある所がトレイルと合流する所で少し休憩をした。 阪急嵐山駅からのルートと合流してからは松尾山の三角点を回って阪急嵐山駅まで下り、桂川の堤防沿いに家まで帰った。
〈敦賀の山〉 野坂岳 一等三角点 914m	5月4日	山元 誠一	この時期になると、カタクリの花が見られるこの山に何故か足が向く。日本海が望め、天気が良ければ雪を抱いた白山も望める、私のお気に入りの山である。 1,000円高速を利用して大津 IC から敦賀 IC へ。登山口となる「野坂いこいの村」には9時に到着した。 登山口からは、遅い山櫻, ニリンソウ, スミレ, イカリソウ, ミヤマカタバミ, エンレイソウが順に姿を見せ、頂上直下では、ショウジョバカマも見ることができた。 頂上付近は例年だともっと多くのカタクリの花が見られたのだが、今年は先日までの寒さのせいかわ、少なかったように思った。それでも、可憐な姿は、疲れを癒すのには十分だったし、日本海の遠望を楽しむことができた。

例会報告

例会No.	目的地	月日	天候	担当者	参加者	記事
2596	虎子山	4月4日	晴	吉田 武	岡本 義弘 鷺見壽末子	(別稿詳報)
2597	京都一周トレイル 京北コース開設	3月27日	晴	清水 康裕	井戸 澄夫 三橋 勉 森本 清一 鷺見壽末子 渡辺 智生	(別稿詳報)
				(主催者側) 岡田 茂久 坂田 利春		
2598	岩湧山	4月25日	晴	井戸 澄夫	三橋 勉 森本 清一 山元 誠一 井戸澄夫F1 他1名	(別稿詳報)

雑 報

△△△ 4月の集会

日 時 4月12日(月) 18:30~
場 所 holly's cafe (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
出席者 井戸, 大槻, 堀田, 三橋, 渡辺, 和田, 清水 以上7名
内 容 例会報告, 例会予告, 個人山行, 岳連関係報告ほか

△△△ 3月の企画運営委員会

日 時 3月12日(金) 18:30~
場 所 holly's cafe (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
出席者 井戸, 方山, 堀田, 三橋, 吉田, 清水
内 容 例会予定, 岳連関係報告ほか

△△△ 他山岳会の会報(受贈分)

4月号 北山, 京都山岳, 趣味の登山, 青嶺, 木雞, わっぱ
4・5月号 山友
5月号 一等三角点, 北山, 京都山岳, 趣味の登山, 青嶺, 比良山岳, 木雞, わっぱ

△△△ 部報発送担当からのお知らせ

職場の異動に伴い, 部報の発送先, 発送方法に変更がある場合は, 必ず部報発送担当者(松田: 高速車両課)まで連絡してください。

△△△ 平成22年度部費受領者について

5月10日現在, 次の方々から平成22年度部費を受領しましたので報告します。
(敬称略) 石田和男, 大槻雅弘, 坂田利春, 篠田勝美,
古市昌造, 堀田剛, 鷺見壽末子, 和田良一